

# 臨床研修センターだより



Vol.81 2020.11.30

## ●歯科研修について

今月は歯科研修についてお伝えします。現在、1年次・2年次ともに1名が歯科研修を行っています。今年はコロナ渦で外来や手術を取りやめるなど年度当初は想定していた研修が出来ないこともありましたが、歯科部長や上級医が勉強会や抄読会を開き、診療体制が元通りに戻った今でも継続して開いているそうです。

歯科研修医2名には「歯科研修について」、歯科部長には「当院の歯科・口腔外科研修について」のコメントをいただきました。

1週間のスケジュール、研修風景とともにコメントを紹介します。

	松下 Dr. (1年次)		尾古 Dr. (2年次)	
	午前	午後	午前	午後
月	-	デイ (抜歯)	初診	外来 (抜歯)
火	病棟業務	病棟業務	初診	-
水	初診	-	デイ (抜歯)	手術
木	部長診察見学	外来 (抜歯)	デイ (抜歯)	再診
金	初診	手術	病棟業務	病棟業務

業務量によってはフリーの時間を確保できない日もありますが、業務がない時は自己研鑽の時間に充てることができます。※お昼も空き時間にとります。

初診の問診をとったり、上級医の先生にアシストについて頂きながら抜歯したり、臨床的なことを現場で学べます。また、個別に勉強会を開催して頂いたり、学会での発表など知識面でもたくさん学ぶことができました。手術時や空き時間など、先生方と話す時間もたくさんあり、楽しい研修生活を送ることができています。来年度は当院の専攻医としてお世話になることになりましたので、研修医の2年間で学んだことを新研修医に教えられるように今後も精進していきます。来年からもよろしくご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

(尾古)

はじめまして、歯科口腔外科研修医1年目の松下優希と申します。新型コロナウイルスの影響は依然強いですが、皆様方におかれましては、一致団結してこの難局に立ち向かわれていることと存じます。さて、この春より中央市民病院の歯科研修医として過ごさせていただいた時間も、早いもので半年を過ぎました。多岐にわたる患者様の症状を解決するには、知識・経験その両方ともに未熟な私ですが、経験豊富な多くの先生方やメディカルスタッフの方々に助けをいただきながらなんとか日々を過ごしております。口腔外科での私の業務は、患者さんの問診や、抜歯手術・全身麻酔での手術介助、入院患者さんの口腔の問題解決の補助をさせていただくことです。いわゆる虫歯治療や歯周治療とはまた異なる知識も必要とする診療は、大変ではありますが非常にやりがいを感じております。臨床、自己学習に邁進しつつ、今の自分にできる範囲で、患者さんのためにできることは何かを常に考えながら今後の研修生活を送っていきたくと思っています。終わりに、この状況が1日でも早く終息へ向かいますことと、皆様のご健康をお祈り申し上げます。

(松下)

数ある診療科の中で明治時代以降、歯科医師だけが医学部から外れて独自の教育を受けています。歯学部教育の足りない部分を補完するためにも歯学部卒業生は医学部附属病院・総合病院での初期研修を受けることが望ましいと思います。当科は神戸市の中心に位置し、周囲に山ほど一般歯科医院があるので普通にイメージする虫歯や歯周病、入れ歯の治療といった一般歯科治療を行っていません。顎骨に埋伏した智歯の抜歯を初めとして、顎骨腫瘍や嚢胞、顎顔面外傷、顎変形症といった口腔顎顔面の手術療法に軸足を置いています。一般歯科治療は入院患者の応急的処置や職員の治療などに留まりますので、時に不安に感じるという研修医もいます。しかし研修修了後に各方面に進んだ彼らの口からは一様に「歯科治療は後から幾らでもできるし、外に出てからやっぱり中央市民にいた時の研修は良かったと思う」という声を聞きます。私自身、京大病院で2年間の研修を受けましたが2年目は麻酔科に籍を置いて6ヶ月の麻酔研修と3ヶ月の救急・集中治療部研修を受けました。この時の経験はその後の人生において掛け替えの無いものとして今なお自身の心の中で輝いています。今いる研修医の皆さんにも生涯に渡って輝き続ける研修医時代を過ごして欲しいと熱望します。

(歯科・歯科口腔外科部長 竹信 俊彦)

## 外来業務

初診枠で上級医がスムーズに診察が行えるよう予診を行います。患者さんへの問診、口内の確認を行い、検査をオーダーします。また、上級医の診察のサポートを行います。2年次では再診枠も担当します。



## 病棟業務

歯科衛生士さんと入院患者さんの回診を行います。



## 手術

顎変形症手術や唾液腺内視鏡手術など数多く経験ができます。



## 抜歯

普通抜歯、埋伏抜歯など数多く経験ができます。



## ●ワクチン接種事前講義

院内職員向けに行うワクチン接種は初期研修医が出務します。1年に1回以上出務するようになっており、1年次は初めてのワクチン接種出務の前に事前講義を受ける必要があります。10月23日、感染症科 黒田先生の講義を受け、その後、感染症科土井先生、黒田先生の指導のもと、実際に研修医同士でワクチン接種を行いながらポイントを学びました。



## ●お知らせ

Vol. 79 で 2年次大森先生の論文アクセプトを記事にいたしました。この度、インターネットからも論文が閲覧できるようになりましたので QR コードを掲載します。御興味のある方は是非アクセスしていただければと思います。改めまして、大森先生論文アクセプトおめでとうございます。

### 表題

*Leuconostoc lactis*- A Rare Cause of Bacterial Meningitis in an Immunocompromised Host

### 雑誌名

Internal Medicine (2020年 vol.59 Issue22 P2935-2936 掲載)

